

工場見学開催

矢代裕夫副会長が委員長を務める教育研修委員会では、二月十四日(水)に、なかなか見学のチャンスがない都内の靴工場の見学研修会を行つた。



参加者二十名は午前九時に、神田の協会前に集合、マイクロバスに乗りスタートした。最初は「スコッチグレイン」のヒロカワ製靴へ、代表取締役の廣川雅一さんの案内で工場の中へ。



商品企画から仕上げまでを自社で行い、1975年に立ち上げた、最高級の革を使いグッドイヤー製法で作る「スコッチグレイン」は英國ドレスシューズの風格を持つたビジネスシューズとして展開している。

魅力は革の品質だ。甲革は商社を介さずに、各国のタンナリーを廣川さん自らが巡り、その目で革を吟味し直接仕入れているそうだ。届いた革を一枚ごとにチェックをして等級ごと

に選別している。

革の裁断、ウエルトの縫いつけ、底付け、仕上げとすべての工程を自社工場で行つていている。

設備が整っている。

隣接している「皮革技術センターの検査部門」も見学させていただき、ヒールの強度試験、耐久試験・底材の耐久試験・表面の磨耗試験・色落ち試験など各種の試験を行つてている様子を見ることができた。

ここでの試験の結果データは依頼されたメーカーや小売店へ報告し製品の向上に生かされている。

最後に婦人靴メーカー「シャミオール」へ創業は昭和44年、高級婦人靴の製造を行い現在は日産三千足を生産しているそ

うだ。

日本人に合うものを研究し社製だそうだ。

すべて自社製にすることとコストを抑え品質の維持に貢献している。廣川社長の靴作りの精神が感じられた。



次に「都立城東職業能力開発センター台東分校」へ向かった。そこで昼食の後、同校「くつ科」を見学した。21名の生徒が将来の靴職人を目指し実習を行っていた。ここを卒業すると



「知と技を集中」してのもの造りをモットーとしている社風が伝わってきた。

製品の検査には全商品のX線検査を実施し、異物の混入や、製造ミスなどのチェックを行つてある。そのデータを単品ごとに3年間保存管理し、トラブルが

出た場合はその靴のX線検査データが取り出せる。と聞き製造者の責任感に感激した。

今回の研修は参加者それぞれが得る所が多い実の有る研修会となつた。

ABCマート300億円の新株予約権付社債発行

ABCマートは現在、国内、韓国、台湾を含め800店を展開しているが、今後国内は1000店舗、海外は上記の2大きなスペースを取り企画の重要性を感じた。

そのため、国内の大都市圏、韓国、台湾に留まらず、国内外に大型旗艦店を含む新店舗を出店する予定である。社債で約300億円を集め、2014年2月期に100億円、2015年2月期に100億円、残額を16年2月期に、新店舗の土地、建物の取得等の設備投資にあてる予定である。

また、昨年買収したラクロス社のダナーについては、ABCマートだけでなく、一部のセレクトショップや靴専門店にも販売するらしい。窓口は三共スポーツで、同社は今までダナー・ジャパンから商品提供を受けダナーを扱つてきた。詳細については三共スポーツ、TEL 03-3832-1248まで連絡されたい。

工場見学募集

4月25日(木)

栃木レザー・カネコヒール

申込みは事務局迄

会員店舗紹介⑦

「激戦区」でのすき間経営

理事会の青木隆史さんの店舗を紹介します。

お爺様の青木壯吉氏は第ハ代東靴協会会長をされ、シュー フィッター制度創設にご尽力された方で諸先輩方は懐かしく



思いだされるでしょ

新宿は昔から靴小売の激戦地でワシントン靴店・アメリカ屋

鞋店など思ひたざれます

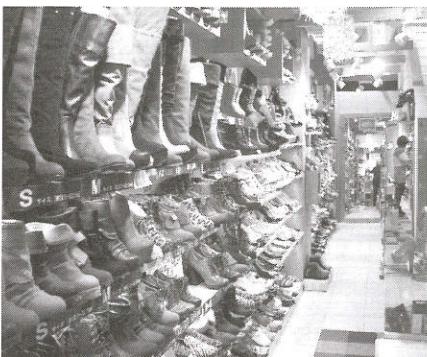
宿場町として栄えた青木きんの祖先も宿場で染物屋であったり、たばこを売っていたそうで

す。店舗も新宿駅ができる際現在の側に移り、その後草鞋

や履物を扱い、発展し靴を取り扱うようになったそうです。一時は各ノヨソ。ソラモ画段にて、出

時は各ショッピング施設にも出店していたそうですが、大型量販店の台頭、環境の変化に付

取材当日は社長様がお留守
眞店の台頭 環境の変化に対
応し現在の店舗で営業してい
るそうです。



一年前の6月に改装をなさったそうで、とても明るく綺麗な店舗だな、との印象を持ちました。

売り場は1階と地下1階それぞれ約10坪で、1階はメンズ地下1階はレディースで展開しています。



年層のお客様も増えてきたそ
うです。

プラザなど量販店も多く商品構成に工夫をしだ大きなサイズも見逃さずに現在はリクルート系やトレンドも考慮して中級品を扱っているそうです。激戦区のため他店のマリイやルミネのセールを意識し、早めのセールを展開するなどの販促に工夫を考えているそうです。

在庫は主に店内の棚下などに収納しているが、5階にも倉庫があるそうです。この地での商売は競争も厳しく、上手にすき間を埋めているな、と感じました。

ニューヨークやパリ、ロンドンの
ようなシーズン展開になつてしま
うのだろうか。

春期、SSは晩夏期を大きく仕掛けるべきであろう。

氷河期でヤークの
歳時記はどう変わった?

本年も昨年に続いて寒さが厳しい年となつてゐる。近年夏は暑く春秋が短くなつたと感じる人が多いようで、巷でもウェブでも「プチ氷河期」の到来が囁かれてゐる。

如して日本では8年作までの
初秋／秋／冬／梅春、春／初
夏／盛夏／晚夏の8期展開が
主流だったが、バブル崩壊以降
の衣料消費の衰退と生産の海外
外移転による素材流通市場の
萎縮、カジュアル化とレイヤード

化による季節感の希薄化、壱
れ筋の深追い、などが重なつて
秋や梅春、晚夏などが細り、歐
米型？に近づいて来たという
経緯が指摘される。

そこで「プチ氷河期」が加わるのだから、ますます端境シーザンズは細り、AW期は秋が飛んで初秋+冬になりかねず、QR

の冬物ばかりでは12月に入れば値崩れしてしまう。SS期は

区分は崩れないと思うが、値崩れや残品リスクを恐れて前倒し投入が年々加速し、夏物が三月中、晩夏物がGW前に立ち上がる状況では、6月に入ればプロパー販売は難しくなる。売場の鮮度を保つてプロパー販売期間を伸ばすにはAWは梅春期、SSは晩夏期を大きく仕掛けるべきであろう。

(小島健輔ブログより抜粋)

理事会だより

午後二時、西村記念ホール 平成二十五年一月二十五日(月)

小堤幸雄会長の挨拶に続き議事録署名人に恩田氏・本田氏を選出。司会の川上久和副会長より参加者21名で理事会の成立を確認し議事に入る。

一、平成25年度収支予算書案

事務局の佐宗専務理事より、「一般社団法人」認可を踏まえた説明があり、承認された。

二、親和会の報告について

川上副会長より2月20日に開催した親和会について実施状況の報告があった。

三、移行申請進捗及び委員会の報告について

小堤会長より、移行申請に関して最終段階にきていると報告があった。研修委員会より今後の予定の報告があった。

四、靴の記念日出席確認の件

今回は80回となる「靴の記念日式典へ参加をお願いした。

五、日本靴小売商連盟

総会報告について

小堤会長より、1月29日の日本靴小売商連盟総会において、(社)東靴協会から岡本、梶、栗原(昭)、青木各氏が新任の役員に選出されたことが報告。

六、その他(連絡事項)



一、杉並支部
杉並支部(川上久和支部長)では、昨年十一月、秋の親睦旅行を開催した。親睦を兼ねた旅行で、今回は三年越しの企画と有つて、思い出深い旅をしたいとの要望に応え且つ、印象の良い焼津黒潮温泉「ホテル松風閣」に決定した。

東京駅より新幹線で一路静岡を経由し焼津に、迎えのバスに乗車し目的の松風閣へ。ホテルは小高い丘に有り部屋からの眺望は素晴らしい。居城「駿河城跡」を見学の後、晴らしく、駿河湾の海原、そして靈峰富士が我々の旅を歓迎しているかに思われる。

懇親会は焼津名物の「マグロ膳」に舌鼓。気心合う仲間との酒も勧んだ。翌朝、曉の駿河海原から浮き出る朝日が神秘的現象をかもし出す。

帰路は静岡駅で途中下車し、且つて栄華を誇った徳川家康の居城「駿河城跡」を見学の後、静岡駅をあとに、晩秋の思い出残る楽しい旅となつた。



一世田谷支部



世田谷支部(田中省一支部長)では、二月十一日(火)に箱根湯本温泉「ホテル南風荘」において平成二十五年度総会及び新年懇親会を開催した。山中幹事の司会で総会が開された。田中支部長の「今年の参加者は八名で商業環境の厳しい中、組合員の高齢化の中ご参加ありがとうございます。若い会員の参加しやすい方法も検討してゆく必要がある。また秋には親睦旅行の計画もあります、ぜひ多くの参加をお願いします。」と挨拶。依田氏の議長で議事に入つた。

平成二十四年度の事業報告・収支報告・監査報告が承認され、続いて平成二十五年度の事業計画・予算案も承認され総会は無事終了した。

その後、温泉でくつろいだ後、六時より新年懇親会が開催され、和気藹々の中今後の活動方法など話が盛り上がり親睦を深めた。

二、中央支部
中央支部(井本欽勇支部長)では、一月十八日、金曜日に、中央支部新年役員会を人形町「まこと寿司」において、来賓に当協会小堤幸雄会長、佐宗専務理事をお招きし9名が参加して開催された。井本支部長が「政権も代わり明るいニュースが報道されていますが、本年の景況は如何でしょうか。」

と新年の挨拶に続き、来賓の小堤会長が「日本靴小売商連盟総会・シユーフィッター既得者勉強会・箱根で開催される親和会総会など事業が続いているが是非多くの皆様のご参加をお待ちしています。」と挨拶。桜本氏の乾杯の発声で懇親会に移った。森氏の中締めで会は和氣藹々の中、終了した。

景況についてのアンケート結果 (対象月…25年2月)		
▶ 全体的な業況	良い	14.3%
	悪い	28.6%
	変わらず	57.1%
▶ 売上げ	前月比 増えた	21.4%
	減った	50.0%
	同じ	28.6%
前年同月比	増えた	57.1%
	減った	14.3%
	同じ	28.6%
▶ 販売価格は前月比	騰貴した	0.0%
	下落した	14.3%
	同じ	85.7%
▶ 販売経費は前月比	増えた	7.1%
	減った	14.3%
	同じ	78.6%

東京都中小企業景況調査 [1月]					
業況: 小休止 見通し: 改善期待強まる					
卸売業			業況		
対象数	回答数	回答率	1月	今後3か月間見通し(当月比)	
875	336	38.4%	悪い 100 0 100	良い 100 0 100	
森	1.男 子 服				
身回り品	2.婦人・子供服				
	3.靴・履物				
	4.かばん・袋物				
	5.装身具・身の回り品				

小売業					
業況					
対象数	回答数	回答率	1月	今後3か月間見通し(当月比)	
875	265	30.3%	悪い 100 0 100	良い 100 0 100	
衣料・身の回り品	1.呉服・服地・寝具				
	2.男 子 服				
	3.婦人 服				
	4.子供 服				
	5.靴・履物				
	6.かばん・袋物				
	7.雑貨・身の回り品				
	8.時計・眼鏡				
	9.ジュエリー製品				